

鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

A - 00	図面リスト
A - 01	建築改修工事仕様書(1)
A - 02	建築改修工事仕様書(2)
A - 03	附近見取図 配置図 工事概要
A - 04	1階平面図 改修概要一覧
A - 05	1階サブアリーナ平面図 部分詳細図 建具表
A - 06	仮設計画図 概略工事工程表



鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事		
図面リスト	縮尺	図面番号 A - 00
フォーディー設計合同会社 <small>一級建築士事務所登録番号 第06-1311号 管理建築士 南波 一好 一級建築士登録番号 第354034号</small> 	代表となる設計者 南波 一好 その他設計者 <small>一級建築士登録番号 第354034号</small>	

建築改修工事仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所	鳥取市天神町					
2. 敷地面積	12,087 m ²					
3. 地域地区	都市計画地域(内・外) 市街地調整区域(内・外) 用途地域(準工業地域) 防火地域(指定なし)					
4. 建物概要						
番号	名称	工事種別	構造	階数	建築面積(m ²)	延べ面積(m ²)
1	鳥取産業体育館	改修	R C 造	地上2 地下1	7,827.73	

II. 建築改修工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官房営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大臣官房官房営繕部制定「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」(以下、「標準仕様書」という。)による。

(2) 請負者は、建築基準法に基づく完了検査(中間検査含む)の検査には、特定行政庁(建築主事等)が求める検査に必要な資料等(報告書等)を用意する。

(3) 電気及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2. 特記仕様

(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項は△印のついたものを適用する。

○印と△印のついた場合は共に適用する。

(3) 項目に記載()内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又是当該表を示す。

(4) □印は、「国等による環境物品等の調達に関する法律」(以下「グリーン購入法」という。)の特定調達品目を示す。判断の基準は「環境物品等の調達に関する基本方針(令和4年2月25日更変議定決定)」(環境省のホームページからダウンロード可能)による。

関係法令(条例を含む)の改正等により、工事内容が法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等について、監督職員と協議を行うものとする。

(6) 材料及び製造所等の記載は順不同である。

章

項目

特記事項

①	①	適用基準等	※ 建築工事標準詳細図(令和4年版) 国土交通省大臣官房官房営繕部整備課監修(以下「標準詳細図」という)
		※ 建築改修工事監理指針(令和4年版)	国土交通省大臣官房官房営繕部監修
		※ 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編(平成30年版) 国土交通省大臣官房官房営繕部監修	国土交通省大臣官房官房営繕部監修
		※ 建築解体工事標準仕様書(令和4年版)	国土交通省大臣官房官房営繕部監修
		建築工事監理指針(令和4年版)	国土交通省大臣官房官房営繕部監修
		工事の施工に伴い必要な官公署、その他への手続き、検査並びにその費用は、本工事請負者の負担とする。	[1. 1. 3]
		担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。	[1. 3. 3]
		建築工事安全施工技術指針及び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。	[1. 3. 7]
		発生材の処理等	[1. 3. 12]
		引渡しを要するもの 特別管理産業廃棄物 処理方法 現場において再利用を図るもの 再生資源を図るもの コンクリート塊 P C B 含有セメントグリング材の調査・処理 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。	

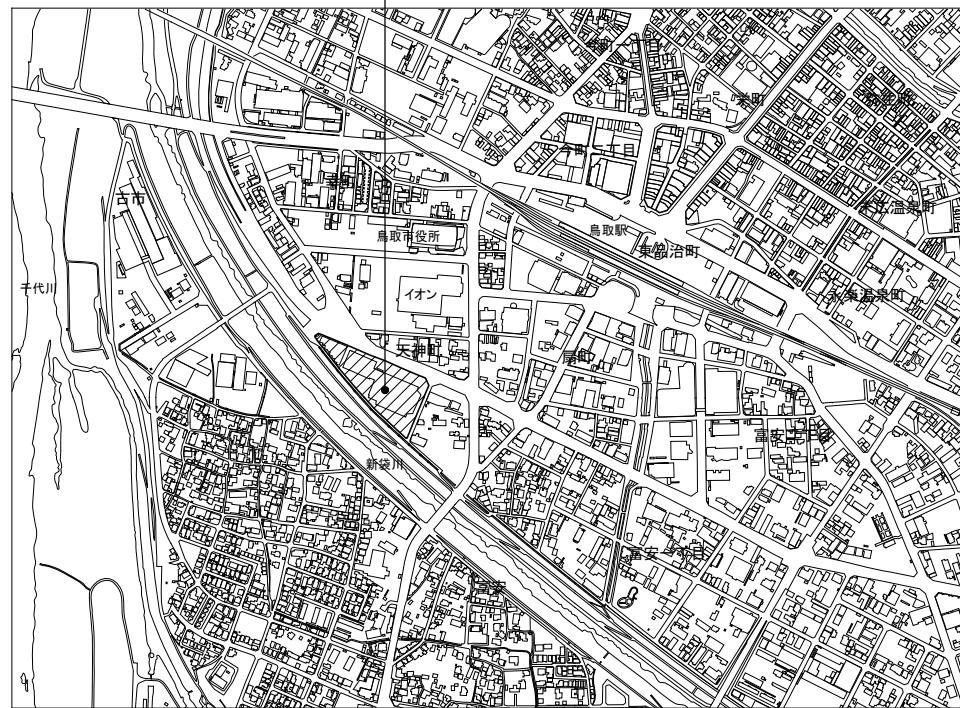
②	②	官公庁その他への手続	調査範団 ※ 外壁(庇、笠木)・屋根・図示
		調査方法 ※ ストレスハンマーによる打診及び目視・図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	
		また、その報告書は、調査結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督職員に2部提出する(必要に応じて写真等を添付する。)	
		施工数量調査	[1. 6. 2]
		調査範囲 ※ 外壁(庇、笠木)・屋根・図示	
		調査方法 ※ ストレスハンマーによる打診及び目視・図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	

③	③	電気保安技術者	担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。
		工事安全計画書	[1. 3. 7]
		発生材の処理等	[1. 3. 12]
		・引渡しを要するもの ・特別管理産業廃棄物 ・処理方法 ・現場において再利用を図るもの ・再生資源を図るもの ・コンクリート塊 ・P C B 含有セメントグリング材の調査・処理 ・第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。	
		施工数量調査	[1. 6. 2]
		調査範団 ※ 外壁(庇、笠木)・屋根・図示	
		調査方法 ※ ストレスハンマーによる打診及び目視・図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	
		調査のための破壊部分の補修	[1. 6. 3]

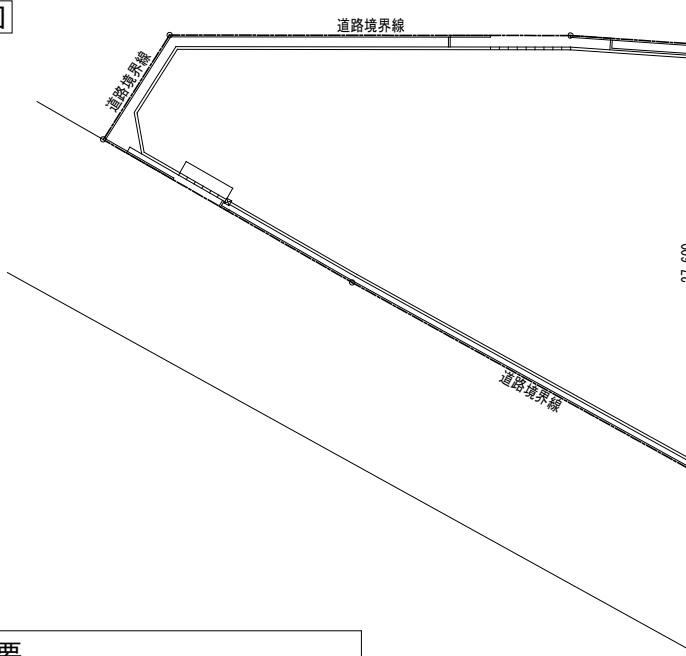
④	④	技術士	[1. 7. 2]
		下表により適用する技術士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う	
		(技術士：職業能力開発促進法による一般技能士又は単一等級の資格を有する者)	
		また、その技術士はその者が技能士であることがわかる名札(下図参考)を常時着用する	
		現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。	
		採取箇所 ※ 図示	
		調査方法 ※ ストレスハンマーによる打診及び目視・図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	
		完成時の提出図書	[1. 9. 1, 2]

⑤	⑤	施工数量調査	[1. 6. 2]
		調査範囲 ※ 外壁(庇、笠木)・屋根・図示	
		調査方法 ※ ストレスハンマーによる打診及び目視・図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	
		調査のための破壊部分の補修	[1. 6. 3]
		補修方法 ※ 図示	
		外壁調査は、外壁改修工事にに対する壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う	
		屋根調査は、防水面のひび割れ、浮き、欠損部、自地欠損部及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。	
		技術士	[1. 7. 2]

⑥	⑥	環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等
		1) 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。	
		① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、单板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質材料、コア合板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、上塗材は、アセトアルデヒド及びトルエン、キシンジン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料で、設計図書に規定する「トルエンアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。	
		② 接着剤及び塗料にトルエン、キシンジン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。	
		③ 接着剤は、可塑性(トルエンジーパーブル)及びトルエンジーニー2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。	
		④ の①の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、トルエンアルデヒド、アセトアルデヒド及びスルフェンを発散しないか、発散を優めて少ない材料を使用したものとする。	
		また、設計図書に規定する「トルエンアルデヒド放散量」は、は、次のとおりとする。	
		2) ハルムアルデヒド放散量の区分において、規制対象とは次の①又は②に該当する材料を指す。	
		① 建築基準法施行令第20条の第7項に定める第一種、第二種及び第三種ハルムアルデヒド放散建築材料以外の材料	
		② 建築基準法施行令第20条の第7項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	



附近見取図



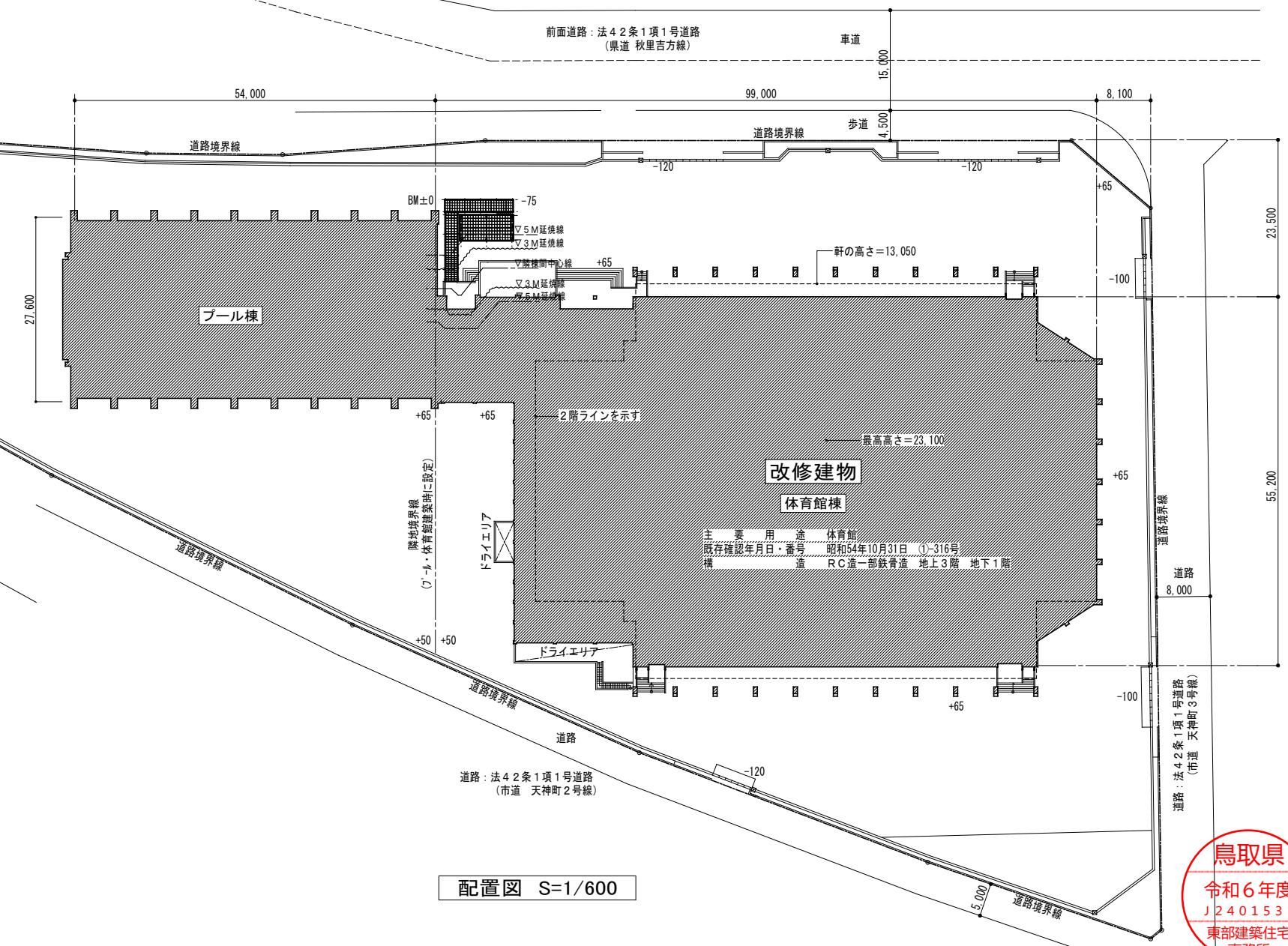
建築物概要

工事場所	鳥取市天神町 鳥取産業体育馆
主要用途	体育馆
工事種別	改修
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上2階／地下1階 床面積 7,827.73 m ²
敷地面積	12,087 m ²
地域・地区	都市計画区域内 防火地域等:指定なし
用途地域	準工業地域(容積率 200%／建ぺい率 60%)

工事概要

【建築改修工事】

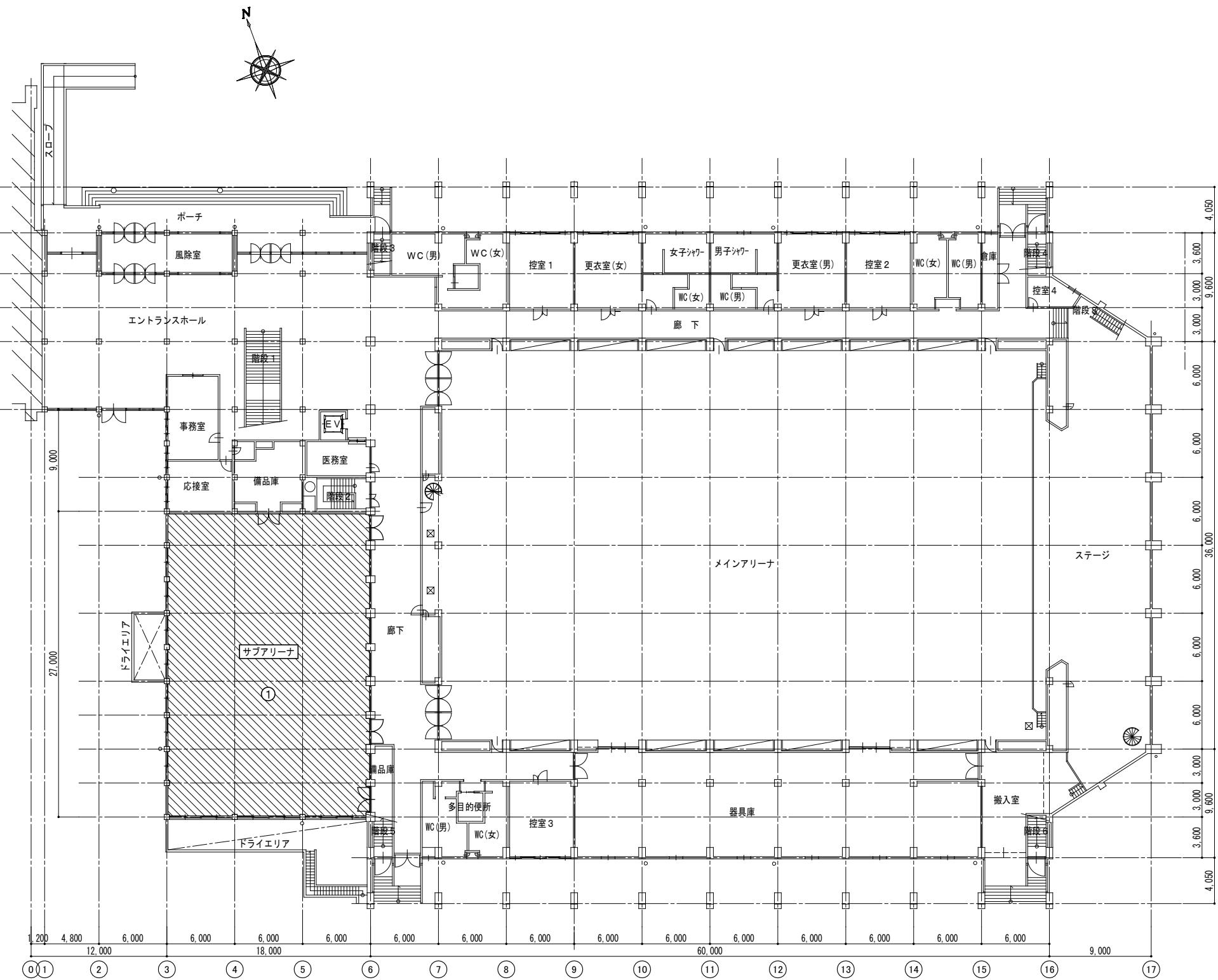
- 内部改修
 - サブアリーナ床仕上の全面改修
 - トランクルーム鋼製建具の調整及び塗装改修



配置図 S=1/600

鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

附近見取図 配置図 工事概要	縮尺 1/600	図面番号
フォーディー設計合同会社 <small>一級建築士事務所登録番号 第06-1311号</small> <small>管理建築士 南波 一好</small> <small>一級建築士登録番号 第354034号</small>	代表となる設計者 南波 一好 <small>一級建築士</small> <small>登録番号 第354034号</small>	その他の設計者 A - 0 3



1階平面図 S=1/300

【改修概要一覧】

① サブアリーナ床仕上の全面改修

ウレタン系塗床 除去（目荒し工法）

セルフレベリング 厚5程度のうえ 長尺弹性塗ビシート 厚7.5新設

各種競技コートライン引き及び支柱金具（上蓋のみ）新設

② 既設鋼製建具の段差改修

既設鋼製建具の塗装改修



鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

1階平面図 改修概要一覧

フォーディー設計合同会社

一級建築士事務所登録番号 第06-1311号

管理建築士 南波 一好

一級建築士登録番号 第354034号

代表となる設計者 その他の設計者

南波 一好

一級建築士登録番号 第354034号

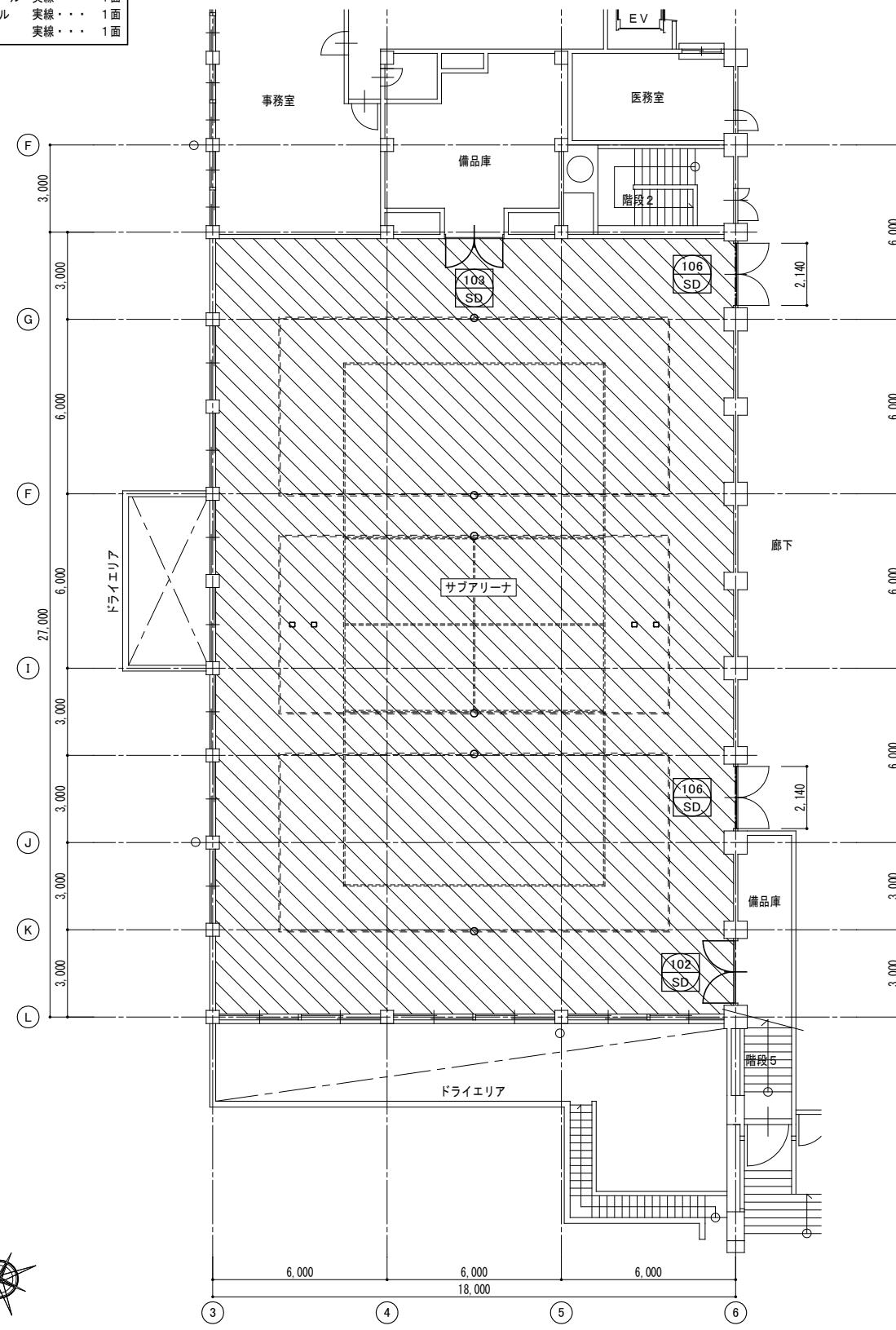
縮尺 1/300

図面番号

A-04

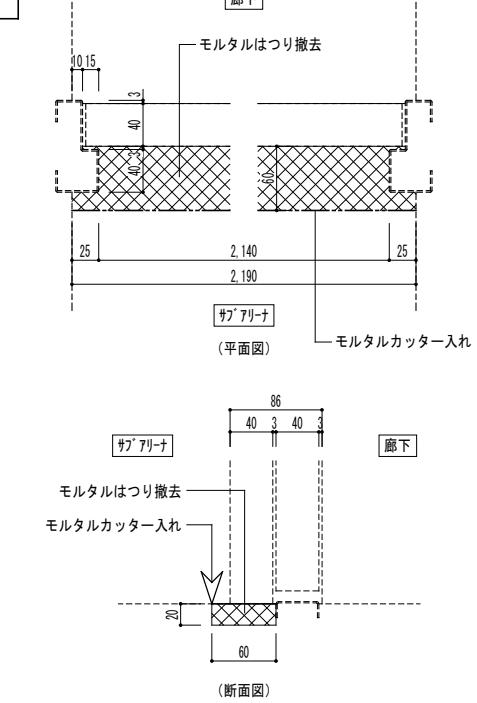


【コートライン引き一覧】	
・バドミントン	実線・・・3面
・6人制バレー・ボール	実線・・・1面
・バスケットボール	実線・・・1面
・テニス	実線・・・1面

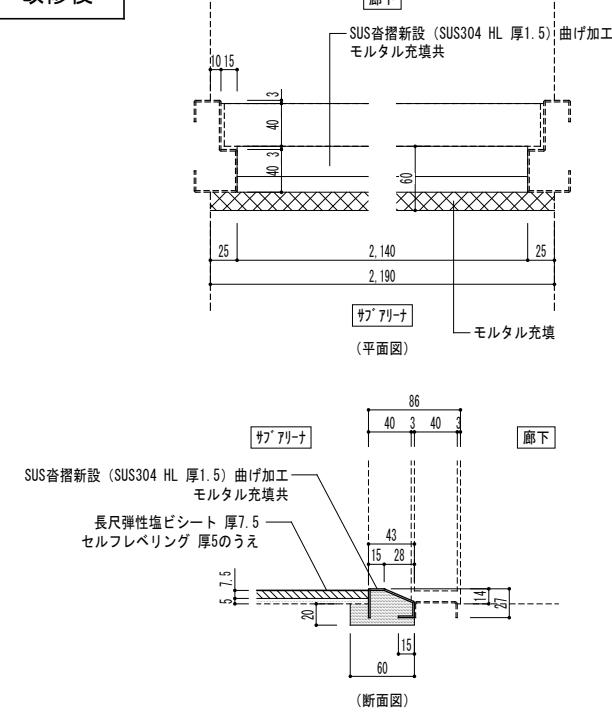


106 SD 鋼製両開きフラッシュドア 部分詳細（2ヶ所） S=1/5

改修前



改修後



建具表 S=1/100 改修前

記号・数量	102 SD サブアリーナ～備品庫	1	103 SD サブアリーナ～備品庫	1
形状・寸法				
▽FL	2,400 2,140		2,400 1,970	
形式・見込	鋼製両開きフラッシュドア			枠120 扉40
材料・仕上	枠:溶融亜鉛めっき鋼板 厚1.2 防錆塗装のうえ SOP塗 扉:溶融亜鉛めっき鋼板 厚0.8 防錆塗装のうえ SOP塗			
硝子	ケースハンドル、シリンドー本締錠、丁番、DC(ストッパーあり)			
金物	戸当りゴム、フランス落し、SUS304、標準金物一式			

建具表 S=1/100 改修後

記号・数量	102 SD サブアリーナ～備品庫	1	103 SD サブアリーナ～備品庫	1
形状・寸法				
▽FL	2,300 2,140		2,300 1,970	
改修内容	■扉のみ取り外し再取付 下部10mm程度カット&小口補修共 ■塗装改修 EP-G塗替え(枠共) ■ステンレスサブ(SUS304 HL 厚1.5)新設(床レベル+8mmかさ上げ)			

凡例

□	支柱金具(バレー用2ヶ所、テニス用2ヶ所)、上蓋	[既設のまま] 上蓋のみ撤去新設	---	床段差解消: SUS304 HL 厚1.5 曲げ加工 モルタル充填共	新設
○	支柱金具(バドミントン用6ヶ所)、上蓋	[既設のまま] 上蓋のみ撤去新設			
	床仕上: ウレタン系塗床 厚5 (※1) ※1: アスペクト比分析の結果、含有していない事を確認済み 床仕上: 既設モルタル面 セルフレベリング 厚5程度のうえ 長尺弹性塩ビシート 厚7.5 (参) カヤマジ カラフルカク同等	塗床除去(目荒し工法) 新設			

【長尺弹性塩ビシート仕様】(屋内スポーツ用)
■国際スポーツ競技団体(バレー・ボール、バスケットボール、
バドミントン)の公認プロアとする。
■国内体育館として25年以上の実績のある製品とする。
■メーカー責任施工とする。
■グラスマイバークロス層入りとする。
■高密度と低密度のダブルスボンジ層とする。

鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

1階サブアリーナ平面図 部分詳細図 建具表 縮尺 1/150、1/5、1/100

鳥取県
令和6年度
J 2401531
東部建築住宅
事務所

1階サブアリーナ平面図 部分詳細図 建具表

代表となる設計者

その他の設計者

南波 一好

一級建築士登録番号 第354034号

登録番号 第354034号

縮尺 1/150、1/5、1/100

図面番号

A-05

鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

1階サブアリーナ平面図 部分詳細図 建具表

代表となる設計者

その他の設計者

南波 一好

一級建築士登録番号 第354034号

登録番号 第354034号

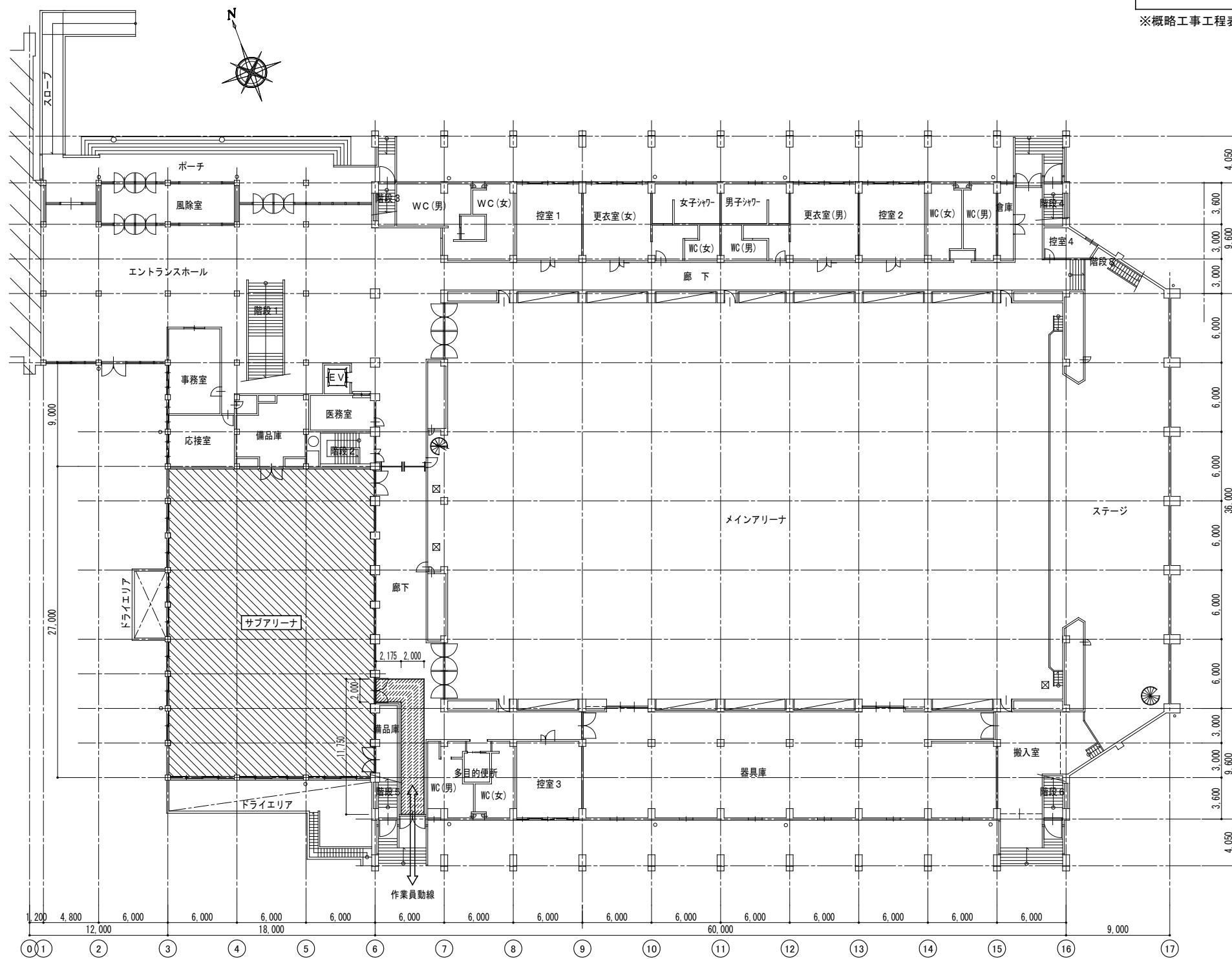
図面番号

A-05

概略工事工程表

履行期間	着手	(1ヶ月目)					(2ヶ月目)					(3ヶ月目)					(4ヶ月目)								
		5	10	15	20	25	30	5	10	15	20	25	30	5	10	15	20	25	30	5	10	15	20	25	30
準備 仮設工事	準備、打合せ、事前確認 仮設車両所、仮設資材搬入							内部足場(脚立足場)設置															内部足場解体		
内部改修 (サブアリーナ)			事前調査					支社金具蓋撤去	塗床撤去					床仕上げ新設、ライン引き、その他工事											
建具改修		事前調査	施工図作成、承認					セルフレベルリング																	
検査等			建具撤去、取外し保管					建具制作期間						建具取付、調整											
								事務所検査						完成検査、引渡し											

※概略工事工程表は参考であり、請負者の施工計画を拘束するものではない。



※仮設計画図に示す内容は全て指定仮設ではなく、あくまでも想定であり受注者の仮設計画を拘束するものではない。

1階平面図 S=1/300

鳥取産業体育館サブアリーナ床改修工事

仮設計画図 概略工事工程表

縮尺 1/300 図面番号

フォーディー設計合同会社

一級建築士事務所登録番号 第06-1311号

管理建築士 南波 一好

一級建築士登録番号 第354034号

代表となる設計者 その他の設計者

南波 一好

一級建築士 登録番号 第354034号

鳥取県
令和6年度

J 24 0 15 3 1

東部建築住宅
事務所

A-06

four D	
--------	--